

4b. **施設長のみに質問** あなたは地域移行(退所計画)を職員の日々の業務に反映させている。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(1)あてはまる	(2)どちらかというにあてはまる	(3)どちらかというにあてはまらない	(4)あてはまらない	(5)どちらかというにあてはまらない		
身体障害	施設長	9 9.6%	22 23.4%	25 26.6%	23 24.5%	15 16.0%	94 100.0%	2.86
知的障害	施設長	12 10.0%	31 25.8%	47 39.2%	21 17.5%	9 7.5%	120 100.0%	3.13
精神障害	施設長	18 20.9%	32 37.2%	32 37.2%	4 4.7%	0 0.0%	86 100.0%	4.21
合 計		39 13.0%	85 28.3%	104 34.7%	48 16.0%	24 8.0%	300 100.0%	3.40

身体障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」の合計が33.0%であった。「あてはまらない」「どちらかというにあてはまらない」の合計は、40.5%であり、「あてはまらない」という傾向の回答割合のほうが高かった。

知的障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」の合計が35.8%であった。「あてはまらない」「どちらかというにあてはまらない」の合計は、25.0%であり、「あてはまる」という傾向の回答割合のほうが高かった。

精神障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」の合計が58.1%であった。「あてはまらない」「どちらかというにあてはまらない」の合計は、4.7%であり、「あてはまる」という傾向の回答割合のほうが高かった。

5b. **施設長のみ**に質問 あなたは地域移行(退所計画)に関して職員の見解を参考にしている。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		(1)あてはまる	(4)あてはまる どちらかという とあてはまる	(3)どちらか というのとあて はまる	(2)あてはまる どちらかという とあてはまる	(1)あてはま らない		
身体障害	施設長	18 19.1%	36 38.3%	19 20.2%	11 11.7%	10 10.6%	94 100.0%	3.44
知的障害	施設長	15 12.7%	67 56.8%	23 19.5%	9 7.6%	4 3.4%	118 100.0%	3.68
精神障害	施設長	34 39.5%	37 43.0%	14 16.3%	1 1.2%	0 0.0%	86 100.0%	3.40
合 計		67 22.5%	140 45.0%	56 18.8%	21 7.0%	14 4.7%	298 100.0%	3.51

身体障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというたとあてはまる」の合計が57.4%であった。「あてはまらない」「どちらというたとあてはまらない」の合計は、22.3%であり、「あてはまる」という傾向の回答割合のほうが高かった。

知的障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというたとあてはまる」の合計が69.5%であった。「あてはまらない」「どちらというたとあてはまらない」の合計は、11.0%であり、「あてはまる」という傾向の回答割合のほうが高かった。

精神障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというたとあてはまる」の合計が82.5%であった。「あてはまらない」「どちらというたとあてはまらない」の合計は、1.2%であり、「あてはまる」という傾向の回答割合のほうが高かった。

6b. **施設長**のみに質問 あなたは地域移行(退所計画)を行うために、適切かつ効率的な予算を執行している。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		あてはまる (5点)	どちらかという とあてはまる (4点)	どちらかという とあてはまらない (3点)	どちらかという とあてはまらない (2点)	あてはまらない (1点)		
身体障害	施設長	6 6.4%	19 20.2%	30 31.9%	17 18.1%	22 23.4%	94 100.0%	2.68
知的障害	施設長	5 4.2%	26 21.7%	49 40.8%	19 15.8%	21 17.5%	120 100.0%	2.79
精神障害	施設長	13 15.1%	19 22.1%	44 51.2%	9 10.5%	1 1.2%	86 100.0%	4.00
合 計		24 8.0%	64 21.3%	123 41.0%	45 15.0%	44 14.7%	300 100.0%	3.16

身体障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというとあてはまる」の合計が26.6%であった。「あてはまらない」「どちらというとあてはまらない」の合計は、41.5%であり、「あてはまらない」という傾向の回答割合のほうが高かった。

知的障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというとあてはまる」の合計が25.9%であった。「あてはまらない」「どちらというとあてはまらない」の合計は、33.3%であり、「あてはまらない」という傾向の回答割合のほうが高かった。

精神障害者施設の施設長の場合、「あてはまる」「どちらかというとあてはまる」の合計が37.2%であった。「あてはまらない」「どちらというとあてはまらない」の合計は、11.7%であり、「あてはまる」という傾向の回答割合のほうが高かった。

職員の利用者・親・地域への対応

1. 職員が、利用者の地域移行(退所計画)への希望を把握している。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		(5回) あてはまる	(4回) あてはまる どちらかといえば	(3回) あてはまる どちらかといえば	(2回) あてはまる どちらかといえば	(1回) あてはまる どちらかといえば		
身体障害	施設長	26 27.4%	27 28.4%	26 27.4%	7 7.4%	9 9.5%	95 100.0%	3.57
	職員	23 23.7%	41 42.3%	18 18.6%	8 8.2%	7 7.2%	97 100.0%	3.67
知的障害	施設長	25 21.2%	48 40.7%	25 21.2%	11 9.3%	9 7.6%	118 100.0%	3.58
	職員	23 17.6%	45 34.4%	37 28.2%	18 13.7%	8 6.1%	131 100.0%	3.44
精神障害	施設長	30 34.5%	33 37.9%	19 21.8%	4 4.6%	1 1.1%	87 100.0%	4.00
	職員	33 31.1%	43 40.6%	27 25.5%	3 2.8%	0 0.0%	106 100.0%	4.00
合計		160 25.2%	237 37.4%	152 24.0%	51 8.0%	34 5.4%	634 100.0%	3.69

身体障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 55.8%、職員 66.0%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 16.8%、職員 15.5%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 61.9%、職員 51.9%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 16.9%、職員 19.8%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 72.4%、職員 71.7%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 5.7%、職員 2.8%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

2. 職員が、利用者に対して、地域移行(退所計画)・地域生活の説明を行っている。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(5票) あてはまる	(4票) あてはまる どちらかといえば	(3票) どちらかといえば あてはまる	(2票) どちらかといえば あてはまらない	(1票) あてはまらない		
身体障害	施設長	17 17.9%	27 28.4%	19 20.0%	20 21.1%	12 12.6%	95 100.0%	3.18
	職員	19 19.8%	27 28.1%	27 28.1%	13 13.5%	10 10.4%	96 100.0%	3.33
知的障害	施設長	20 16.9%	37 31.4%	27 22.9%	22 18.6%	12 10.2%	118 100.0%	3.26
	職員	19 14.5%	32 24.4%	29 22.1%	34 26.0%	17 13.0%	131 100.0%	3.02
精神障害	施設長	27 31.4%	35 40.7%	17 19.8%	5 5.8%	2 2.3%	86 100.0%	3.93
	職員	39 36.4%	36 33.6%	25 23.4%	5 4.7%	2 1.9%	107 100.0%	3.98
合 計		141 22.3%	194 30.6%	144 22.7%	99 15.6%	55 8.7%	633 100.0%	3.42

身体障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 46.3%、職員 47.9%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 33.7%、職員 24.0%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 48.3%、職員 38.9%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 28.8%、職員 38.9%であった。施設長は、「あてはまる」という傾向の回答割合が高かったが、職員は、「あてはまる」「あてはまらない」という傾向の回答割合が同率となった。

精神障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 72.1%、職員 70.1%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 8.1%、職員 6.5%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

3. 職員が、利用者の親に対して、地域移行(退所計画)の説明を行っている。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(1)あてはまる	(2)あてはまるかといえは	(3)どちらかといえばあてはまる	(4)あてはまらない	(5)あてはまらない		
身体障害	施設長	13 13.8%	19 20.2%	25 26.6%	21 22.3%	16 17.0%	94 100.0%	2.91
	職員	13 13.5%	23 24.0%	34 35.4%	13 13.5%	13 13.5%	96 100.0%	3.10
知的障害	施設長	24 20.5%	36 30.8%	23 19.7%	20 17.1%	14 12.0%	117 100.0%	3.31
	職員	17 12.9%	39 29.5%	32 24.2%	28 21.2%	16 12.1%	132 100.0%	3.10
精神障害	施設長	19 22.1%	23 26.7%	20 23.3%	18 20.9%	6 7.0%	86 100.0%	3.36
	職員	24 22.4%	27 25.2%	34 31.8%	14 13.1%	8 7.5%	107 100.0%	3.42
合 計		110 17.4%	167 26.4%	168 26.6%	114 18.0%	73 11.6%	632 100.0%	3.20

身体障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 34.0%、職員 37.5%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 39.4%、職員 27.1%であった。施設長は、「あてはまらない」という傾向の回答割合が高かったが、職員は、「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 51.3%、職員 42.4%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 29.1%、職員 33.3%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 48.8%、職員 47.7%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 27.9%、職員 20.6%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

4. 職員が、利用者の親の地域移行(退所計画)への同意を得ている。

障害種別	職種	回 答					合計	平均値
		(1)あてはまる	(2)どちらかといえばあてはまる	(3)どちらかといえばあてはまらない	(4)あてはまらない	(5)わからない		
身体障害	施設長	10 10.6%	16 17.0%	21 22.3%	24 25.5%	23 24.5%	94 100.0%	2.64
	職員	12 12.4%	18 18.6%	30 30.9%	16 16.5%	21 21.6%	97 100.0%	2.84
知的障害	施設長	15 12.8%	27 23.1%	30 25.6%	19 16.2%	26 22.2%	117 100.0%	2.88
	職員	16 12.1%	22 16.7%	38 28.8%	31 23.5%	25 18.9%	132 100.0%	2.80
精神障害	施設長	22 25.9%	14 16.5%	26 30.6%	14 16.5%	9 10.6%	85 100.0%	3.31
	職員	23 21.7%	23 21.7%	34 32.1%	15 14.2%	11 10.4%	106 100.0%	3.30
合計		98 15.5%	120 19.0%	179 28.4%	119 18.9%	115 18.2%	631 100.0%	2.95

身体障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 27.7%、職員 30.9%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 50.0%、職員 38.1%であった。ともに「あてはまらない」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 35.9%、職員 28.8%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 38.5%、職員 42.4%であった。ともに「あてはまらない」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 42.4%、職員 43.4%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 27.1%、職員 24.5%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

5. 職員が、地域に対して、地域移行(退所計画)・地域生活に関する説明を行っている。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(3)あてはまる	(4)あてはまる どちらかといえば	(5)どちらかといえば あてはまる	(2)あてはまる どちらかといえば	(1)あてはまらない		
身体障害	施設長	6 6.4%	16 17.0%	22 23.4%	23 24.5%	27 28.7%	94 100.0%	2.48
	職員	7 7.4%	17 17.9%	25 26.3%	20 21.1%	26 27.4%	95 100.0%	2.57
知的障害	施設長	10 8.5%	24 20.5%	30 25.6%	21 17.9%	32 27.4%	117 100.0%	2.65
	職員	11 8.3%	17 12.9%	26 19.7%	40 30.3%	38 28.8%	132 100.0%	2.42
精神障害	施設長	14 16.3%	18 20.9%	29 33.7%	12 14.0%	13 15.1%	86 100.0%	3.09
	職員	13 12.4%	27 25.7%	36 34.3%	17 16.2%	12 11.4%	105 100.0%	3.11
合 計		61 9.7%	119 18.9%	168 26.7%	133 21.1%	148 23.5%	629 100.0%	2.70

身体障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 23.4%、職員 25.3%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 53.2%、職員 48.4%であった。ともに「あてはまらない」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 29.1%、職員 21.2%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 45.3%、職員 59.1%であった。ともに「あてはまらない」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 37.2%、職員 38.1%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 29.1%、職員 27.6%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

6. 職員が、地域に対して、施設でのボランティアや行事の手伝い等のお願いを行っている。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		あてはまる (5点)	どちらかといえば あてはまる (4点)	どちらかといえば あてはまらない (3点)	どちらかといえば あてはまらない (2点)	あてはまらない (1点)		
身体障害	施設長	28 29.5%	27 28.4%	17 17.9%	10 10.5%	13 13.7%	95 100.0%	3.49
	職員	28 29.2%	33 34.4%	13 13.5%	14 14.6%	8 8.3%	96 100.0%	3.61
知的障害	施設長	33 27.7%	39 32.8%	20 16.8%	12 10.1%	15 12.6%	119 100.0%	3.53
	職員	49 36.8%	37 27.8%	22 16.5%	10 7.5%	15 11.3%	133 100.0%	3.71
精神障害	施設長	31 35.6%	14 16.1%	20 23.0%	15 17.2%	7 8.0%	87 100.0%	3.54
	職員	34 31.8%	25 23.4%	19 17.8%	13 12.1%	16 15.0%	107 100.0%	3.45
合計		203 31.9%	175 27.5%	111 17.4%	74 11.6%	74 11.6%	637 100.0%	3.56

身体障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 57.9%、職員 63.5%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 24.2%、職員 22.9%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 60.5%、職員 64.7%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 22.7%、職員 18.8%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した人の割合は、施設長 51.7%、職員 55.1%であった。一方、「あてはまらない」「どちらかといえばあてはまらない」と回答した人の割合は、施設長 25.3%、職員 27.1%であった。ともに「あてはまる」という傾向の回答割合が高かった。

II. 利用者側の条件

本人

1. 地域移行をする(地域生活をする)利用者の障害の程度が軽いほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		(5点) そう思う	(4点) どちらかといえば そう思う	(3点) どちらかといえば そう思わない	(2点) そう思わない	(1点) そう思わない		
身体障害	施設長	22 23.2%	26 27.4%	26 27.4%	6 6.3%	15 15.8%	95 100.0%	3.36
	職員	17 17.2%	33 33.3%	30 30.3%	8 8.1%	11 11.1%	99 100.0%	3.37
知的障害	施設長	32 26.7%	30 25.0%	34 28.3%	9 7.5%	15 12.5%	120 100.0%	3.46
	職員	12 9.0%	37 27.8%	46 34.6%	11 8.3%	27 20.3%	133 100.0%	2.97
精神障害	施設長	18 20.5%	22 25.0%	29 33.0%	7 8.0%	12 13.6%	88 100.0%	3.31
	職員	9 8.5%	27 25.5%	42 39.6%	13 12.3%	15 14.2%	106 100.0%	3.02
合 計		110 17.2%	175 27.3%	207 32.3%	54 8.4%	95 14.8%	641 100.0%	3.24

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 50.5%、職員 50.5%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 22.1%、職員 19.2%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 51.7%、職員 36.8%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 20.0%、職員 28.6%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 45.5%、職員 34.0%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 21.6%、職員 26.4%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

2. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、身辺自立しているほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(5点) そう思う	(4点) どちらかといえば 思う	(3点) どちらかといえば 思えない	(2点) そう思わない	(1点) そう思わない		
身体障害	施設長	23 24.5%	34 36.2%	16 17.0%	7 7.4%	14 14.9%	94 100.0%	3.48
	職員	22 22.2%	38 38.4%	21 21.2%	8 8.1%	10 10.1%	99 100.0%	3.55
知的障害	施設長	37 30.8%	43 35.8%	21 17.5%	5 4.2%	14 11.7%	120 100.0%	3.70
	職員	19 14.3%	53 39.8%	30 22.6%	6 4.5%	25 18.8%	133 100.0%	3.26
精神障害	施設長	21 23.9%	26 29.5%	24 27.3%	9 10.2%	8 9.1%	88 100.0%	3.49
	職員	10 9.5%	41 39.0%	32 30.5%	13 12.4%	9 8.6%	105 100.0%	3.29
合 計		132 20.7%	235 36.8%	144 22.5%	48 7.5%	80 12.5%	639 100.0%	3.46

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 60.6%、職員 60.6%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 22.3%、職員 18.2%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 66.7%、職員 54.1%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 15.8%、職員 23.3%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 53.4%、職員 48.6%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 19.3%、職員 21.0%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

3. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、常時1対1の介護が必要ではない利用者であるほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		(5) と思う	(4) と思う どちらかといえば	(3) どちらかといえば 思う	(2) 思う どちらかといえば	(1) 思う ない		
身体障害	施設長	20 21.1%	21 22.1%	27 28.4%	9 9.5%	18 18.9%	95 100.0%	3.17
	職員	16 16.2%	27 27.3%	30 30.3%	10 10.1%	16 16.2%	99 100.0%	3.17
知的障害	施設長	24 20.2%	38 31.9%	29 24.4%	12 10.1%	16 13.4%	119 100.0%	3.35
	職員	22 16.5%	36 27.1%	36 27.1%	12 9.0%	27 20.3%	133 100.0%	3.11
精神障害	施設長	22 25.0%	20 22.7%	25 28.4%	8 9.1%	13 14.8%	88 100.0%	3.34
	職員	10 9.3%	27 25.2%	30 28.0%	23 21.5%	17 15.9%	107 100.0%	2.91
合計		114 17.8%	169 26.4%	177 27.6%	74 11.5%	107 16.7%	641 100.0%	3.17

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 43.2%、職員 43.4%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 28.4%、職員 26.3%であった。ともに「そう思う」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 52.1%、職員 43.6%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 23.5%、職員 29.3%であった。ともに「そう思う」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 47.7%、職員 34.6%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 23.9%、職員 37.4%であった。施設長は、「そう思う」という傾向の回答割合が高かったが、職員は、「そう思わない」という傾向の回答割合が高かった。

4. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、性格が温厚であるほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(5点) そう思う	(4点) そう思う	どちらかといえば そう思う	(3点) どちらかといえば そう思わない	(2点) そう思わない		
身体障害	施設長	15 15.8%	21 22.1%	33 34.7%	10 10.5%	16 16.8%	95 100.0%	3.09
	職員	9 9.1%	23 23.2%	36 36.4%	10 10.1%	21 21.2%	99 100.0%	2.89
知的障害	施設長	25 21.0%	40 33.6%	30 25.2%	10 8.4%	14 11.8%	119 100.0%	3.44
	職員	15 11.3%	45 33.8%	36 27.1%	13 9.8%	24 18.0%	133 100.0%	3.11
精神障害	施設長	19 21.6%	18 20.5%	30 34.1%	7 8.0%	14 15.9%	88 100.0%	3.24
	職員	5 4.7%	22 20.6%	42 39.3%	17 15.9%	21 19.6%	107 100.0%	2.75
合 計		88 13.7%	169 26.4%	207 32.3%	67 10.5%	110 17.2%	641 100.0%	3.09

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 37.9%、職員 32.3%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 27.4%、職員 31.3%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 54.6%、職員 45.1%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 20.2%、職員 27.8%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 42.0%、職員 25.2%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 23.9%、職員 35.5%であった。施設長は、「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かったが、職員は、「**そう思わない**」という傾向の回答割合が高かった。

5. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、職員との関係が良好に築きやすい利用者であるほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		(3)の 「そう思う」	(4)の 「どちらかといえば そう思う」	(5)の 「どちらかといえば そう思わない」	(2)の 「そう思わない」	(1)の 「そう思わない」		
身体障害	施設長	11 11.7%	34 36.2%	24 25.5%	6 6.4%	19 20.2%	94 100.0%	3.13
	職員	9 9.1%	27 27.3%	38 38.4%	10 10.1%	15 15.2%	99 100.0%	3.05
知的障害	施設長	21 17.5%	43 35.8%	34 28.3%	7 5.8%	15 12.5%	120 100.0%	3.40
	職員	13 9.8%	42 31.6%	39 29.3%	15 11.3%	24 18.0%	133 100.0%	3.04
精神障害	施設長	17 19.3%	18 20.5%	36 40.9%	8 9.1%	9 10.2%	88 100.0%	3.30
	職員	8 7.5%	28 26.2%	44 41.1%	10 9.3%	17 15.9%	107 100.0%	3.00
合 計		79 12.3%	192 30.0%	215 33.5%	56 8.7%	99 15.4%	641 100.0%	3.15

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 47.9%、職員 36.4%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 26.6%、職員 25.3%であった。ともに「そう思う」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 53.3%、職員 41.4%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 18.3%、職員 29.3%であった。ともに「そう思う」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 39.8%、職員 33.6%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 19.3%、職員 25.2%であった。ともに「そう思う」という傾向の回答割合が高かった。

6. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、年齢が高いほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合計	平均値
		(1) 思う	(2) どちらかといえば思う	(3) どちらかといえばそう思わない	(4) そう思わない	(5) そう思わない		
身体障害	施設長	0 0.0%	1 1.1%	38 40.4%	24 25.5%	31 33.0%	94 100.0%	2.10
	職員	0 0.0%	1 1.0%	39 39.4%	20 20.2%	39 39.4%	99 100.0%	2.02
知的障害	施設長	1 0.8%	2 1.7%	60 50.0%	24 20.0%	33 27.5%	120 100.0%	2.28
	職員	0 0.0%	1 0.8%	52 39.1%	30 22.6%	50 37.6%	133 100.0%	2.03
精神障害	施設長	1 1.1%	2 2.3%	37 42.0%	16 18.2%	32 36.4%	88 100.0%	2.14
	職員	0 0.0%	1 0.9%	36 34.0%	30 28.3%	39 36.8%	106 100.0%	1.99
合計		2 0.3%	8 1.3%	262 40.9%	144 22.5%	224 35.0%	640 100.0%	2.09

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 1.1%、職員 1.0%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 58.5%、職員 59.6%であった。ともに「**そう思わない**」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 2.5%、職員 0.8%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 47.5%、職員 60.2%であった。ともに「**そう思わない**」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 3.4%、職員 0.9%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 54.5%、職員 65.1%であった。ともに「**そう思わない**」という傾向の回答割合が高かった。

7. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、年齢が低いほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(5) 思う	(4) どちらかといえば思う	(3) どちらかといえば思う	(2) 思う	(1) 思わない		
身体障害	施設長	7 7.4%	16 16.8%	44 46.3%	8 8.4%	20 21.1%	95 100.0%	2.81
	職員	1 1.0%	14 14.3%	45 45.9%	7 7.1%	31 31.6%	98 100.0%	2.46
知的障害	施設長	6 5.0%	14 11.7%	61 50.8%	12 10.0%	27 22.5%	120 100.0%	2.67
	職員	7 5.3%	14 10.5%	60 45.1%	16 12.0%	36 27.1%	133 100.0%	2.55
精神障害	施設長	3 3.4%	8 9.1%	43 48.9%	5 5.7%	29 33.0%	88 100.0%	2.44
	職員	3 2.8%	9 8.5%	46 43.4%	13 12.3%	35 33.0%	106 100.0%	2.36
合 計		27 4.2%	75 11.7%	299 46.7%	61 9.5%	178 27.8%	640 100.0%	2.55

身体障害者施設では、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した人の割合は、施設長 24.2%、職員 15.3%であった。一方、「思わない」「どちらかといえば思わない」と回答した人の割合は、施設長 29.5%、職員 38.8%であった。ともに「思わない」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した人の割合は、施設長 16.7%、職員 15.8%であった。一方、「思わない」「どちらかといえば思わない」と回答した人の割合は、施設長 32.5%、職員 39.1%であった。ともに「思わない」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「思う」「どちらかといえば思う」と回答した人の割合は、施設長 12.5%、職員 11.3%であった。一方、「思わない」「どちらかといえば思わない」と回答した人の割合は、施設長 38.6%、職員 45.3%であった。ともに「思わない」という傾向の回答割合が高かった。

8. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、施設入所年数(機関利用年数)が短いほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(新) そう思う	(4 新) そう思う どちらかといえば	(新) どちらかといえば ない	(2 新) そう思わない どちらかといえば	(1 新) そう思わない		
身体障害	施設長	5 5.3%	20 21.1%	38 40.0%	7 7.4%	25 26.3%	95 100.0%	2.72
	職員	8 8.1%	18 18.2%	41 41.4%	7 7.1%	25 25.3%	99 100.0%	2.77
知的障害	施設長	6 5.0%	23 19.2%	52 43.3%	16 13.3%	23 19.2%	120 100.0%	2.78
	職員	15 11.3%	19 14.3%	60 45.1%	8 6.0%	31 23.3%	133 100.0%	2.84
精神障害	施設長	8 9.2%	18 20.7%	35 40.2%	6 6.9%	20 23.0%	87 100.0%	2.86
	職員	5 4.7%	15 14.0%	47 43.9%	10 9.3%	30 28.0%	107 100.0%	2.58
合 計		47 7.3%	113 17.6%	273 42.6%	54 8.4%	154 24.0%	641 100.0%	2.76

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 26.3%、職員 26.3%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 33.7%、職員 32.3%であった。ともに「そう思わない」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 24.2%、職員 25.6%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 32.5%、職員 29.3%であった。ともに「そう思わない」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 29.9%、職員 18.7%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 29.9%、職員 37.4%であった。施設長は、「そう思う」「そう思わない」という傾向の回答割合が同率であったが、職員は、「そう思わない」という傾向の回答割合が高かった。

9. 地域移行をする(地域生活をする)利用者は、施設入所年数(機関利用年数)が長いほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		(3)の 「そう 思う」	(4)の 「どちらか といえば そう 思う」	(5)の 「どちらか といえば そう 思わない」	(2)の 「そう 思わない」	(1)の 「そう 思わない」		
身体障害	施設長	2 2.1%	3 3.2%	40 42.1%	21 22.1%	29 30.5%	95 100.0%	2.24
	職員	0 0.0%	2 2.0%	40 40.4%	19 19.2%	38 38.4%	99 100.0%	2.06
知的障害	施設長	2 1.7%	2 1.7%	56 46.7%	34 28.3%	26 21.7%	120 100.0%	2.33
	職員	1 0.8%	1 0.8%	56 42.4%	24 18.2%	50 37.9%	132 100.0%	2.08
精神障害	施設長	1 1.1%	1 1.1%	42 47.7%	15 17.0%	29 33.0%	88 100.0%	2.20
	職員	0 0.0%	1 0.9%	47 44.3%	22 20.8%	36 34.0%	106 100.0%	2.12
合 計		6 0.9%	10 1.6%	281 43.9%	135 21.1%	208 32.5%	640 100.0%	2.17

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 5.3%、職員 2.0%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 52.6%、職員 57.6%であった。ともに「**そう思わない**」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 3.3%、職員 1.5%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 50.0%、職員 56.1%であった。ともに「**そう思わない**」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 2.3%、職員 0.9%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 50.0%、職員 54.7%であった。ともに「**そう思わない**」という傾向の回答割合が高かった。

10. 地域移行をする(地域生活をする)ことを支援する場合には、本人が希望しているほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合 計	平均得点
		(5) そう思う	(4) そう思う	(3) どちらかといえば そう思う	(2) どちらかといえば そう思わない	(1) そう思わない		
身体障害	施設長	61 64.2%	25 26.3%	7 7.4%	0 0.0%	2 2.1%	95 100.0%	4.51
	職員	68 68.7%	25 25.3%	3 3.0%	1 1.0%	2 2.0%	99 100.0%	4.58
知的障害	施設長	64 53.3%	45 37.5%	8 6.7%	2 1.7%	1 0.8%	120 100.0%	4.41
	職員	67 50.0%	54 40.3%	8 6.0%	2 1.5%	3 2.2%	134 100.0%	4.34
精神障害	施設長	61 69.3%	22 25.0%	5 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	88 100.0%	4.64
	職員	76 71.7%	23 21.7%	7 6.6%	0 0.0%	0 0.0%	106 100.0%	4.65
合 計		397 61.8%	194 30.2%	38 5.9%	5 0.8%	8 1.2%	642 100.0%	4.51

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 90.5%、職員 93.9%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 2.1%、職員 3.0%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 90.8%、職員 90.3%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 2.5%、職員 3.7%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 94.3%、職員 93.4%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 0.0%、職員 0.0%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

親

1. 利用者の親が地域移行(退所計画)に同意しているほうが望ましい。

障害種別	職種	回 答					合計	平均得点
		(5点) 「そう思う」	(4点) 「どちらかといえば そう思う」	(3点) 「どちらかといえば そう思わない」	(2点) 「そう思わない」	(1点) 「そう思わない」		
身体障害	施設長	53 55.8%	31 32.6%	6 6.3%	3 3.2%	2 2.1%	95 100.0%	4.37
	職員	48 48.5%	41 41.4%	8 8.1%	1 1.0%	1 1.0%	99 100.0%	4.35
知的障害	施設長	74 61.2%	38 31.4%	8 6.6%	0 0.0%	1 0.8%	121 100.0%	4.52
	職員	68 50.7%	58 43.3%	7 5.2%	1 0.7%	0 0.0%	134 100.0%	4.44
精神障害	施設長	41 46.6%	31 35.2%	11 12.5%	1 1.1%	4 4.5%	88 100.0%	4.18
	職員	42 39.3%	35 32.7%	29 27.1%	0 0.0%	1 0.9%	107 100.0%	4.09
合 計		326 50.6%	234 36.3%	69 10.7%	6 0.9%	9 1.4%	644 100.0%	4.34

身体障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 88.4%、職員 89.9%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 5.3%、職員 2.0%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

知的障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 92.6%、職員 94.0%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 0.8%、職員 0.7%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。

精神障害者施設では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、施設長 81.8%、職員 72.0%であった。一方、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した人の割合は、施設長 5.7%、職員 0.9%であった。ともに「**そう思う**」という傾向の回答割合が高かった。